



クラブ
主題

『SAVE THE EARTH』～豊かな地球を未来へ届けよう～

会長 亀井久照

会長／亀井久照
副会長／石倉 尚・田中升啓
書記／西川欽一・宮崎順巳
会計／香山章治・森 繁樹

- 国際主題：I P Kim Sang-chaе (韓国) “Y's Men with the World” 「世界とともにワイズメン」
 アジア太平洋主題：A P 大野 勉 (神戸ポート) “Make a difference beyond the 100th” 「100年を越えて変革しよう」
 西日本区主題：R D 新山 兼司 (京都トッパス) 「Challenges for the future 未来への挑戦」～羽ばたこう！ 2022年ワイズ100周年に向かって！～
 京都部主題：D G 中村 隆司 (京都ウェル) 「人生は一度きり Part2」～ワイズライフで人生を謳歌しましょう！～
 ネット主題：RSD 竹内 芳江 (岡山) メネット事業は、メンと共に！ 親愛の情をもって真の奉仕を



ファンド事業委員長をお受けして

ファンド事業委員長 椿 森 昌 史

亀井会長よりご指名いただいて、初めてのファンド事業委員長をお受けする事になり、まずはキャピタルクラブに入会した次の期に、当時の石倉ファンド委員長のもと、ファンド委員として何もわからないまま、ただただ流れに身を任せていたのを思い出しました(笑)。およそクラブの動きが分かってきた今、いざ委員長になって目標を立て、過去の事業を参考にしながら事業を企画していく中で、これまでの委員長がプレッシャーを感じながらも、バリバリと自身の仕事をこなし、ファンド目標もサラッと達成されているようで、ほんと驚きました。ただ、他の委員会とは違うプレッシャーを感じながら今季初のスイカ&マンゴーファンドを実施した時に、改めてメンバーの皆さまが協力的なのが身に染みて分かり、背中を押されている気持ちになった事で、プレッシャーが少し和らいだ気がします。まだまだこれからではありますが、ファンド事業を実行していく事で、皆さんに喜んでいただきながら、利益を上げ、クラブの活動費を貯めていける事に、苦労の中にも面白さを感じています。メンバーが減って会費収入も減ってきた今日この頃、メンバーを増やす事とファンドによる活動資金拡充が今まで以上に必然となっています。まだまだコロナ禍の収まらない状況に、メンバーと対面してファンド事業のPRが出来ない中で、メンバーひとりひとりの心の繋がりにより、ファンド事業を支えていただいている事を自身の原動力として、皆さんの財布のひもを緩ませるような、より一層、三方良しのファンド事業を企画、実行していきたいと思えます。更にはファンド事業が、SDGsにも繋がる会長主題 “『SAVE THE EARTH』豊かな地球を未来へ届けよう” に繋げられるように頑張っていこうと思えます。それでは皆さま、ファンド目標達成、活動資金拡充に向けて、更なるご協力を今後とも宜しくお願いいたします。

今月の聖句



しかし、口から出て来るものは、心から出て来るので、これこそ人を汚す。悪意、殺意、姦淫、みだらな行い、盗み、偽証、悪口などは、心から出て来るからである。これが人を汚す。しかし、手を洗わずに食事をして、そのことは人を汚すものではない。

新約聖書 マタイによる福音書 15章18節～20節

解説 新型コロナ感染症で人々はそれまで以上に手洗い、手指消毒をするようになったのではないのでしょうか。これはウイルス感染を防ぐ防疫上の必要として行っていますが、ユダヤ教の世界でも食事の前には手を洗わなければなりません。ただ、それは衛生的な理由というより、この世の汚れを持ったままの手で食事をする事は許されないという宗教的な意味合いを持った儀礼でもありました。当時の宗教的権威であったファリサイ派と言われる人たちは、イエスの弟子達が手を洗わないで食事をしていてイエスを非難しました。それに対してイエスの答えがこの聖書の箇所です。人を汚すものは、外から入るのではなく内から出てくるものだといい、内実のない形式的な宗教行為を否定したのでした。

西日本区
強調月間

10月 B F

BFの意味を学び国際奉仕団体の一員であることを自覚しよう。

深谷 聡 国際・交流事業主任 (名古屋クラブ)

年間強調
目標JWF

ワイズの将来の維持・発展に向けて、JWFは私達の大切な基金です。貴方やクラブの記念の時に、JWFへの献金を思い起こしてみませんか。

浅岡徹夫 JWF 管理委員長 (近江八幡クラブ)



強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

9月第一例会 2021年9月7日(火) 19:00~20:30 ZOOM例会

9月第一例会に参加して

ドライバー事業委員 苗村 昌 碁

新型コロナウイルス感染症による非常事態宣言、まん延防止措置が出された環境で今までとは違うクラブの運営の中、各委員会の皆様の様々な工夫により、私は楽しく交流させて頂いていることにとっても感謝しております。

私は入会1年未満ということで、入会当初からこのような環境なので本来のクラブ活動を100%体験していない所には不安を感じますが、とても良いクラブのメンバーの方々のおかげで例会参加後にはいつも何か成し遂げた達成感を持つことができ、楽しんでおります。

9月7日(火)の第一例会時でも、スピーチ内容がクラブへ入会した理由や自分自身の生い立ち、またこれからのクラブへの意気込みなどを聞かせていただいて、年齢を積み重ねても「まだまだ色々な事をしたい、いろいろな人と関わりたい」と思う事や、人と関わることで人生での大きな目標が持てるようになったり、お互いクラブメンバー同士で刺激合って自分を成長させていこうという気持ちが持てるようになりました。

このクラブは「一緒に学び、経験し、お互いに成長することができる大人の会である。」ということに改めて気づかされました。

まだまだこれから皆様との交流を楽しみにしておりますので、今後ともご指導ご鞭撻の程よろしく申し上げます。

スピーチした3名



志田さん



藤野さん



吉井さん

第二回京都部評議会

会長 亀井 久 照

9月12日(日)に第二回京都部評議会がウェブで開催され、キャピタルクラブからは、私と次期部長の石倉さんが参加しました。コロナ禍の中、本当に集まる機会が少なく残念です。評議会はキャピタルクラブの運営に例えると、役員会のような集まりで、京都部の役員と各クラブ会長が集い京都部の運営等について議論し決定する会です。

今回は、皆さんご存知の通り、京都部会を4月17日(日)に延期する事が正式に決定されました。最後に、各クラブ会長が近況を報告する時間がとられたので、唯一の活動が7月の例会とリトセンとサバエワークであった事を報告しておきました。10月からは通常の活動に戻れそうなので楽しみにしています。

9月第二例会 2021年9月21日(火) 19:00~20:30 ZOOM例会

9月第二例会に参加して

ドライバー事業委員長 左近 宏 崇

9月21日(火)、緊急事態宣言下のため、密を避けるため原則メンバーはリモート参加で、クラブ書記香山さんの事務所の会議室より配信する形式での9月第二例会開催となりました。

ただ、藤野プリテン委員長から当該記事を依頼されておりましたが、父が倒れたとの連絡があり勝手させて頂きました。

メンバースピーチ例会で、伊吹さん・宮崎さん・森さんにお願ひ致しました。楽しみにしていたので聞けなくてほんと残念です。

リモートであってもキャピタルらしく亀井会長の開会点鐘に始まり委員会報告ではワイズデーやEMC旅行の告知など予定していましたので、しっかりとした例会となったのではと思います。

また、沢山のニコニコありがとうございました！

次回は、たぶんウェスティン都ホテル京都で開催できるはず……きっと。会場での生のニコニコもどうぞ宜しくお願い致します。

広報・プリテン事業委員長 藤野 篤

ここからは藤野が9月第二例会のご報告を致します。

伊吹純也さんのスピーチから始まり、伊吹さんはご自身の参加状況をとても気になさっている様子でしたが、ご自身がお仕事を頑張ってらっしゃる様子や、趣味のサッカーからのお仕事の広がり、キャピタルクラブへの思いを熱く語って頂きました。

続きまして宮崎順巳さんのスピーチです、宮崎さんはご自身のキャピタルクラブへの入会の経緯から、入会間もない頃のお話、事業参加をして行くうちにどんどん楽しくなっていった事をユーモア溢れる表現でお話を頂きました。

大トリは森繁樹さんです。自己紹介から始まり、朱雀第三小学校、松原中学校、堀川高校、大原簿記専門学校と進学されたお話と、銭湯のお話、7つのプチ贅沢のお話、7つのプチ贅沢のお話はスケッチブックでフリップをご準備されて楽しく聞かせて頂きました。中でも私が一番気になったのはメロンを半分に切って Hennessy をかけて食べる贅沢！ 美味しそうです！

皆様それぞれ個性溢れるスピーチをして頂き楽しく過ごせました。ありがとうございました。私は凹んでおります。皆さんの様に上手く話したいと……。

さて、最後は恒例ニコニコタイム！ 最後に田中升啓さんから6月に再婚されたのご結婚の報告がございました、お相手は……、何と！ 五十嵐由紀さんです！ 驚きました。驚きましたよ～。お二人に取材させて頂ける様でしたら、改めて報告いたします。

いや～びっくりしました～。おめでとうございます！



五十嵐さん



伊吹さん



田中升啓さん



宮崎さん



森さん

私の eco 活動

吉井 崇人

現在、世間では地球環境破壊・温暖化・脱炭素・自然エネルギー・カーボンニュートラルといった事で話が盛り上がっています。

私が取り組んでいるという事は、特にありません。

しいて言うのであれば、自宅に太陽光パネル・蓄電池・オール電化に5年ほど前に設置工事を行いました。正直なところ後悔しております。

私が設置した当初は、当然自然エネルギーを使用し少しでも環境にやさしいエネルギーで生活をして行こう。

次世代に、この綺麗な日本・地球というものを見せてあげたい。そう思い設置に至りました。

しかし、その後気になることもありましてので色々調べたり書籍を読んだりしていたところ、太陽光パネルを製造するのに大量の二酸化炭素が出るという事。使用後のパネルは、最終型処分場で埋め立て処理されます。鉛といった有害物質を含んでるようです。

借地権の終わる2040年には最終型処分場はパンパンになる予想がされております。

今後、進められる電気自動車に関しては、現在の車体の数で換算すると原発9基分の電力消費が予想されております。電子機器だけの消費電力だけで、現状の40倍程度増加が予想されています。

原発が止まっている、この国で電力を作っているのは火力発電になります。

もし、地球温暖化を止めたいのであれば油を炊き続けて作られた電気で車を走らせることに疑問を持ってしまいます。

それなら、水素を動力とした車の方がよっぽどエコでしょうし、電気自動車よりガソリン車の方が二酸化炭素排

出は少ないはずで。

また、山地を使用したメガソーラーにしても最近よく見かける事が増えましたが、あの山の景色を後世に残したいとは到底思えません。

パネル設置に使われた斜面は、100年は元の姿に戻らないと言います。雑草等がパネルに巻き付き、発電も安定しないようですしパネルの高温での自然発火の事例も出ています。消防士さんも発電機に水をかけての消火なんて感電するので不可能だそうです。消えるまで待つようです。

これは、本当にエコなのでしょう？

今の環境を後世に残したい。

もっと違うやり方があるんじゃないかな？

と常日頃思っております。

自分で言うのもなんですが、なかなかめんどくさいやつでしょ！

メディアや世界の流れがそういう流れなので、何も考えず乗っておけば楽だと思うのですが。環境を残してあげたい、子供たちは現状考える事も発言する事も現状難しいですよ。

だから、大人である自分が少し考えないといけない。と思ってます。

本当に綺麗な日本・地球・山・川・海を次世代に残してあげたいと思っております。

*私は、こんなの嫌ですよ。



リトセン秋の準備ワークに参加して

特別メネット 山口 弘子

9月5日(日)コロナ禍がいつまでも続く中で、久しぶりの晴天に恵まれ、キャピタルクラブ16名の参加でリトセンワークが開催されました。志田Yサ委員長の挨拶のあと、キャピタルクラブは集会テント張替えの担当。まずテントを降ろし、古いテントを廃棄して使えるテント3幕を水とデッキブラシなどで洗浄。しかし長い年月の苔と落ち葉などで、中々きれいにならない中、高速洗浄機が見つかり、山田さんと香山さんが交代できれいに洗われました。その後組み立てとなり、新品のテントも含めてすっかり明るくきれいな集会テント群となりました。いつものキャピタルメンバーのチームワークの良さで次々と作業が進んで12時には完了しました。

- Work is not painful, it's fun time because everyone is there. -

参加者：五十嵐、石倉、石倉(京)、香山、加藤、金原、亀井、田中(雅)、森、田中(升)、西川、藤野、山田、山口、山口(弘)、幡南、志田 (敬称略) 計17名



ワイズデー実行委員会に出席して

地域奉仕・環境事業委員長 幡南 進

今年度、京都部では舞鶴市でのゴミ拾いをワイズデーの企画として立ち上げています。

京都部部長中村様の思いを昨年度から引継ぎ、今期には必ず開催したい。この様な強い思いの中計画されています。8月20日(金)に第6回実行委員会が9月17日(金)に第7回実行委員会が開催され、キャピタルクラブから幡南と亀井会長とで出席致しました。

緊急事態宣言中という事も有りZOOMによる開催で、両日とも約2時間程度行われました。第7回には大筋が整い皆様への案内もあと少しという所です。スポ GOMI 様から基調講演「海洋汚染問題について」を頂き、その後海岸清掃へと活動を続けます。

ゴミ拾いを4人一組でのスポーツ的な活動として、参加しやすくなっているようです。

11月7日(日)開催に向けて、10月22日(金)には最終の実行委員会が開催されますが、大筋が決まり、コロナ感染も縮小の方向から、主催である京都部役員メンバーの意気込みが上がっている事が、画面を通してでも感じ取れるような実行委員会でした。

企画準備いただいています皆様、あと少しよろしくお願ひします。またご参加いただいた皆様お疲れさまでした。あと少しです。力を合わせて良いワイズデーとしましょう。

ありがとうございました。

京都 隠れた名所案内

EMC事業委員 渡邊 えみ

私の地元、山科区にある日岡峠（ひのおかとうげ）をご存じでしょうか。現在は三条日ノ岡交差点の抜け道として通られている道で、昔は逢坂峠と共に京津街道の二大難所でした。現在よりも高低差のあった道は、車石舗装がなされておらず、牛のうめき声や荒々しい牛引きの声などで騒然としており、その様子に心を痛めた正禪上人がお布施を元手に道の改修工事を行ったという逸話が残っています。計画変更を重ねながら、車道を人馬道と同じ高さにし、雨が降っても轍跡で掘れ窪むことがないように、土留めの大石を敷いたり、側溝を設けたり。それだけでなく、井戸を掘り、小庵（梅香庵）を建て、街道の維持管理をかねて旅人の疲れを癒す茶屋としました。この梅香庵の一部は、現在旧東海道から細い（一人一人通れるぐらいの幅）石段を下りたところに「亀の水不動尊」として残っており、正禪上人の功績が称えられています。観光で訪れるようなところではないものの、地域の方が大切にされている感じが感じられ何とも心地いいところです。



10月 西日本区強調月間

BF (ブラザーフットファンド) 基金とは

交流事業委員長 仁科保雄

この事業はワイズメンズクラブの国際事業であり、西日本区において全クラブ及びメンバーより献金を受けて、この基金を国際役員やBF代表が公式事業に参加する際の旅費交通費や必然的な諸費用など支援される基金を言う。

この基金に関しては当初使用済の切手を無から有を生む方法として集め、これを各クラブがフィラテリスト（ワイズメンの切手などの換金商）に送付し、換金されたものをBF基金として区へ拠出するものであったが、最近では使用済み切手の価格の下落で思うように基金を集めることが困難となり、クラブ単位で献金を集め西日本区にBF基金として納めているところも多々あります。最初の計画より少しかけ離れたBF事業となっていますが、これも一つの方法であろうと思っています。

HAPPY BIRTHDAY

メン	黒木宏和	10月9日	田中雅博	10月13日
	内廣 健	10月19日		
メネット	亀井三千代	10月2日	岡本 都	10月17日
	大門洋子	10月17日	石倉博子	10月19日
コメント	吉井 緑	10月4日		

HAPPY ANNIVERSARY

山口 雅也・重子	ご夫妻	10月3日
志田 育夫・千鶴	ご夫妻	10月8日
石倉 尚・博子	ご夫妻	10月12日

9月報告



例会出席



BFポイント



ニコニコ



ファンド



献血



135周年募金

ポジティブネット募金

在籍者数	28名	切手	0g	第一例会	6,000円	ぶどうファンド	15,900円	献血	0名	第一例会	1,000円	第一例会	1,000円
第一例会	26名	切手累計	0g	第二例会	14,000円	合同委員会ファンド	3,500円	累計	1名	第二例会	0円	第二例会	0円
第二例会	21名	現金累計	0円	累計	67,000円	三役会金つばファンド	210円			今期計	7,321円	累計	7,777円
メイクアップ	4名	E	0円			三役会おつりファンド	2,150円			累計	284,436円		
出席率	96.4%	J W F	0円			累計	95,070円						
		EF-JWF累計	18,000円										

出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・使用済切手収集

第3回 役員会議事録

2021年9月28日(火) 19:00~21:00
ZOOMによるWEB会議

〈会長主題〉 『SAVE THE EARTH』
～豊かな地球を未来へ届けよう～

〈西日本区・京都部報告〉

第2回京都部評議会報告／京都部部会・京都部メネットアワー延期(4月17日(日))／第7回ワイズデー実行委員会／京都部国際・交流事業懇談会・懇親会の日程変更(10月22日(金))／EMC懇談会の日程変更(11月26日(金))／11月27日(土)・28日(日)次期西日本区役員研修会

〈YMCA 報告〉

9月26日(日)サバエ教育キャンプ場閉所式／10月10日(日)第11回 AIDS 文化フォーラム in 京都

〈三役会報告〉

例会費の返金及び徴収並びに各種献金について／岡本都さんからの寄付の件／広義会員会費の件／YMCA 会費徴収状況報告

〈各事業委員会〉

・YMCA サービス・ユース事業委員会

9月5日(日)リトセン秋の準備ワークの報告／Yサ献金11月実施／オートムフェスタ11月14日(日)開催／わんぱくチャレンジクラブ実施予定／サバエキャンプ場の撤収／Yサ例会変更日程検討中

・地域奉仕・環境事業委員会

RBM 献金10月第一例会で実施／ワイズデー実行委員会報告／ワイズデー参加協力／AIDS 文化フォーラム in 京都の案内／アイケアキッズ様打合せ日程調整中

・ドライバー事業委員会

開催済例会報告／10月第一例会(通常例会)第二例会(未来創造例会)について／11月第二例会講師／ニコニコ集計／CATT 合同例会の件

・交流事業委員会

IBC・DBC への一言動画の作成を検討／台北クラブから熱海の災害への寄付の報告

・ファンド事業委員会

9月実施ファンドの報告／じゃがいもファンドの集金予定／断捨離ファンド・ファンド麻雀・ファンドバーベキューの検討

・広報・ブリテン事業委員会

10月号原稿依頼状況・入稿状況報告／11月・12月号骨子の確認／特集記事の確認／交流委員会の一言動画作成に協力

・EMC 事業委員会

YES 献金10月第一例会で実施／ワイズデー EMC 旅行企画／野口晋司さん入会の件／9月例会出席率報告

〈審議事項〉

田中雅博さん還暦祝いの件(承認)／田中升啓さん結婚祝の件(承認)／五十嵐由紀さん結婚祝の件(承認)／野口晋司さん入会の件(承認)／次期京都部Yサ主査宮崎さん輩出の件(承認)／メネット主査(未定)輩出予定の件(予め承認)

編集後記

ご協力頂きました皆様、またまた今月もご尽力頂きましてありがとうございました。今月も良いブリテンが出来たと思います。9月はおめでたい重大発表がありました。事件は会議室で起こるものではありません現場で起こります(大都測研会議室でしたが)。その現場に居た私の前に座っておられた石倉さんが、バツと振り向き「号外!」と仰いましたので私「はい!」と返事しましたが力及ばず(涙)。升啓さん! 五十嵐さん! おめでとうございます! 広報・ブリテン事業委員長 藤野 篤